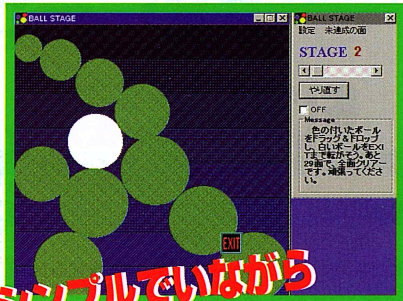


ボールステージ

ファイル名/BALLST.LZH
 作者/久保繁雄 (BZK07645)
 動作環境/Windows 95以上
 種別/フリーウェア

パズルゲームの一種といえるでしょう。画面上に白いボール1個と色付きボール複数が現れる。その色付きボールをドラッグ&ドロップして白いボールを画面上の「EXIT」まで転がす。うまく転がせればクリア。難しいのは、色付きボールをどの順序でどこに持っていかればいいのかを考えると、画面からはみ出して配置できないし、白いボールは隙間が空けば落ちていく。なかなか奥が深いゲームですな。なんつーか、将棋のコマを積み上げて、一つずつ取っていくゲームがありますね。崩れるとおしまいってやつ。あれに似た感じがします。これはフリーウェアとしてはいいんじゃないか？ シンプルながら病みつきになりそうな予感がある…



シンプルでいながら奥が深い。傑作かも…

太平洋空母戦および戦艦砲戦シミュレーション

ファイル名/TAIHE95B.LZH
 作者/ヒーロー (MXL00610)
 動作環境/Windows 95
 種別/フリーウェア

派手な動きはないが、軍事おたくにはたまらぬ感じのシミュレーションゲーム。作者もかなりの好き者とみえました。なんでも、ゲーム作成の目的が、1.ミッドウェー海戦の敗北は必然だったのか、2.大戦艦主義

(大和、武蔵など)ではなく空母中心の戦略でいけば、もっと有利に戦えたのではないかと、このゲームから、これは力入ります。気分転換とか息抜きではなく、じっくり取り組む覚悟で始めましょうね。艦隊の編成や搭載機の数など細かい設定ができるので、シミュレーションとしてはかなりの高レベルといえましょう。シナリオには史実どおりの編成も入っているので、戦局変化の比較も可能。戦艦の性能を競う「戦艦砲戦シミュレーション」という別ゲームも入ってます。

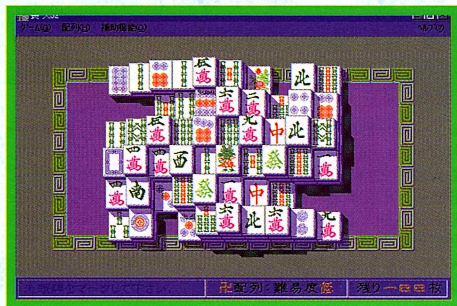
じっくりやりたい軍事マニアなら



長久32 Ver.2.1A

ファイル名/CHO21A32.LZH
 作者/高井 徳男 (RXA02371)
 動作環境/Windows 95
 種別/シェアウェア (2000円)

「上海」のモノマネとは決してバカにできない、すぐれものです。その工夫は牌の取り方にあり。上海は同じ牌を2枚ずつ消していく方式だけど、長久は順番があるわけだ。一万・二万・三万、四策・五策・六策、東・南・西・東…、といった順番(組み合わせ)でしか牌を取ることができない。それだけ考えなければならぬということです。これはよく考えたねえ。牌の配列も6通り(ユーザー登録後)あり、難易度も高低の切り替えが可能。またプレーするたびに牌の組み合わせが変わってくるから、何回でも楽しめる。これは上海に匹敵するぐらい、繰り返して楽しめそうです。グラフィックもとても美しい。これで2000円なら払って損はないでしょう。

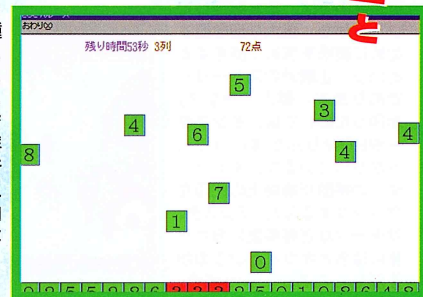


シェアウェアの定番的傑作ゲーム

たしざんレース for Windows95

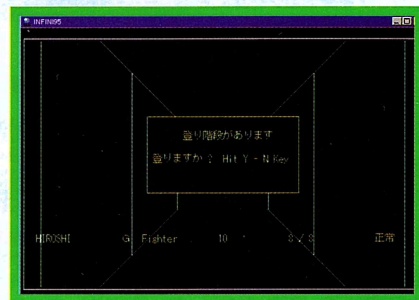
ファイル名/TASIZAN.LZH
 作者/宮協周大 (VYT01750)
 動作環境/Windows95
 種別/シェアウェア

前述の「ひぎざんレース」の足し算バージョン。見た目はほとんど同じです。ひと粒で二度おいしい、いちごみるく方式(古〜い)。あと、かけ算、わり算もできるし、一粒で四度おいしいゲームづくりか。でもひと桁だと、かけ算、わり算は無理だなあ…。というわけで、落ちゲーの一種なのですが、かなり頭を使われる。私のアタマが悪いせいでしょうか。すみません。でも、不思議なもので引き算よりは足し算の方が答えが浮かぶ感じはしますね。アメリカに行くと、釣り銭を足し算方式で渡されますが、人間のアタマって足し算向きに出来てるんですかねえ。そんないらんことを考えてしまいました。



「足し算が大好き」という奇特な方に

昔なつかしいダンジョン、懐旧にふける



ENDLESS RPG 『無限の迷宮』

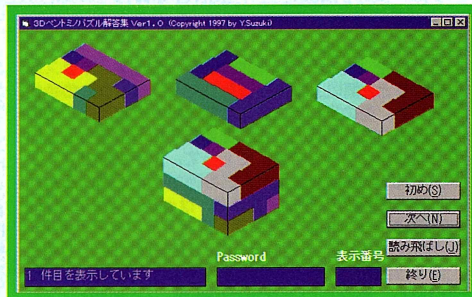
ファイル名/MUGEN95D.LZH
 作者/ヒーロー (MXL00610)
 動作環境/Windows 95
 種別/フリーウェア

3DワイヤーフレームによるダンジョンRPG。タイトルどおり、シナリオは特になく、無限にダンジョンを回ってモンスターと戦い、アイテムを集めていく。いちおう階層には最下階というのがあるらしいが、地下数千階らしいので、まあ事実上、無限といってもいいでしょう。動画などはもちろんないので、臨場感は期待できないが、時間があまるときなど、ぶら〜りと遊んでみるのもいいかもしれませんね。しかし、考えてみれば、ひと昔前のRPGなぞ、このゲームに毛の生えた程度のものであったんだから、いやはやゲームの進歩はすごいもんですね。若いもんには、このゲームでもやらせて、「昔はこうだったんだぞ」といってやりましょうかねえ

3Dペントミノ パズル解答集 Ver 1.0

ファイル名/PTDSP.LZH
 作者/鈴木義昭 (BQA01523)
 動作環境/Windows 3.1、Windows95
 種別/シェアウェア (500円)

え〜と作者いわく、ペントミノとは立方体5個を平面的に組み合わせたものをいうらしい。これが組み合わせ方によって12種類できるらしい。そいでもって、このペントミノを使って、3×4×5の直方体をつくると、その作り方は3960通りあるらしい。そのすべての組み合わせを教えてくれるソフトらしい。らしいばかりで申し訳ないが、「へ〜、こんなソフトあるの」という意味で掲載してみました。でも、誰が使うのかねえ。ひょっとしてパズル業界の人とか、おもちゃ業界の人かしらん。え〜と、それ以外、パズルおたく? よくわかりませんが…。いずれにしても、世の中広いってことと、ペントミノって言葉があることはわかりました。



「ペントミノ」という言葉にピンときたら